

日本初！地域密着型プロサイクルロードレースチーム「宇都宮ブリッツェン」運営 ◆サイクルスポーツマネージメント株式会社◆

弊社は日本初の地域密着型プロサイクルロードレースチーム「宇都宮ブリッツェン」を運営し、様々な自転車活動による地域振興を目指している企業です。

宇都宮市とは、令和5年2月28日に「包括連携協定」を締結し、本市施策事業における幅広い分野において、緊密に連携・協力し、さらなる地域・経済の活性化に取り組むことにより、市民が誇れるプロスポーツのまちの実現を目指します。



主な連携内容

- ➡ スポーツの振興及び健康増進に関すること ・ ・ ・ サイクルスポーツイベントの実施やサイクルスポーツを通じたセミナー開催等
- ➡ 経済・地域の活性化に関すること ・ ・ ・ 宇都宮ジャパンカップや宇都宮シクロクロス開催協力
- ➡ 青少年の健全育成に関すること ・ ・ ・ プロスポーツ選手による出前授業
- ➡ 都市ブランド力の向上に関すること ・ ・ ・ シティプロモーションの協力
- ➡ その他まちづくりに寄与すること ・ ・ ・ 交通安全に関する広報協力 など 1

スポーツ振興や健康増進、青少年健全育成などに取り組んでいます

プロスポーツ選手による 出前授業「自転車安全教室」を実施

毎年、宇都宮市内を始めとする栃木県内の高等学校までを対象とした自転車安全教室を実施しています。

交通安全の大切さを伝えるとともに、自転車の楽しさを伝える活動で、令和6年度は全19回実施し、宮の原中学校の教室では宇都宮ブリッツェン選手4名が出向き、累計受講者数70,000人を達成しました。

プロスポーツ選手による介護予防事業 「いきいき健康自転車教室」を実施

宇都宮市介護予防事業として市内65歳以上の方を対象とした毎年3回実施しています。

もっとも身近なスポーツである自転車で楽しく運動することで高齢者の健康づくりを支えることを目的としています。選手2名が出向き参加者とサイクリングを楽しみます。

